

支え合い・助け合いが活きる！ 元気の出るまち泉

第3期 泉区地域福祉保健計画（平成28年度～32年度） 概要版

横浜市の地域福祉保健計画は、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりを目指し、住民、事業者、公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等）が福祉保健などの地域の課題解決に協働して取り組み、身近な地域の支え合いの仕組みづくりを進めることを目的として、策定・推進するものです。（第3期横浜市地域福祉保健計画より）

全市計画とともに、各区でも計画を策定しています。泉区では「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を基本理念とした取組を進めます。

「元気の出るまち泉」を、区民の皆さん、福祉保健の関係機関、区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と共につくっていきましょう。

数字で見る泉区

※出典：横浜市将来 口推計（平成22年の国勢調査を基準時点とする将来 口推計）

現在（平成27年）【人口 154,674人】

15歳未満	13.3%
15～64歳	60.4%
65歳以上	26.3%
世帯数	59,604世帯
1世帯当たり 員	2.60人



10年後（平成37年）【人口 149,146人】

15歳未満	11.6%
15～64歳	59.1%
65歳以上	29.3%
世帯数	59,199世帯
1世帯当たり 員	2.52人



今後、泉区では人口が緩やかに減少、高齢化率は徐々に高まることが推計されます。さらに規模の小さい世帯が増加することから、高齢単身世帯、高齢者のみの世帯が増加すると予測されます。

区民それぞれの生活課題を解決するためには、地域が一体となって支え合うことが、これまで以上に必要になると言えます。

<基本理念>

支え合い・助け合いが活きる！元氣の出るまち泉

元氣の出るまち泉のイメージ

- (1) 子どもが元氣に友達と遊んでいる姿
- (2) 地域全体で楽しく子育てをしている姿
- (3) 地域に暮らす誰もが、生きがいをもっている姿
- (4) 自ら主体的に健康づくりに取り組んでいる姿
- (5) 必要な時には周りの助けを得て、誰もが安心して暮らしている姿
- (6) 日頃のご近所付き合いが防災や防犯にもつながっている姿
- (7) 困った時に「お互いさま」の気持ちで助け合える姿
- (8) 孤立しがちな人もまわりとつながる姿

基本理念が目指す
まちのイメージを
明らかにしました



3つの推進の柱

● 推進の柱1 ● 健やかに過ごせるまち

自分自身や家族が、心も体も健やかな状態で自立した生活が送れること、さらに、健康づくりをきっかけに地域での仲間づくりや様々な活動につながられることを目指します。また、生活上で気になることや困りごとがある時には、気軽に相談し、必要な時には周りの助けが得られるよう、窓口体制や支援体制の充実に向けた取組を進めます。

泉区の計画を
推進するための
3つの柱を立てました



● 推進の柱2 ● 人と人、活動と活動のつながりがあるまち

年齢や立場に関係なくいろいろな人と交流し、仲間をつくること、さらに関係機関同士がつながり、課題解決に向けた検討を進め、活動の活性化を図ることを目指します。また、誰もが地域に住む仲間として「困ったときはお互いさま」の気持ちを持ち、助け上手・助けられ上手になれるよう、日頃からのつながりづくりを進めます。

● 推進の柱3 ● 地域活動への参加がすすむまち

活動に関心を持つきっかけをつくり、参加してみたいという気持ちを多くの方に持っていただけるよう、一人ひとりの持つ知識や経験を最大限活かす・暮らしているまちへの関心を高める・人材をしっかり育成し、活動を継続・発展させるといった視点を持ちながら、取組を進めます。

12の地区ごとに取り組む「地区別計画」と 区域で取り組む「区計画」の2つで進めます

各地区の
皆さんが考えた
キャッチコピーです



12地区の特性を踏まえた地区別計画

- 中川地区 ……「ご近所で助け合えるまちを目指して」
- 緑園地区 ……「人・和のあるまち緑園」
- 新橋地区 ……「ぬくもりのある町しんばし」
- 和泉北部地区 ……「健やかで明るい、ふれあいのあるまち」
- 和泉中央地区 ……「誰もが楽しく安心して暮らせるまち」
- 下和泉地区 ……「手をつなぎ広めよう 支え合いの輪 笑顔で健康なまち」
- 富士見が丘地区 ……「ご近所どうしで助け合い 安全・安心・快適なまちづくり」
- 上飯田地区 ……「みんな仲間のまち 上飯田」
- 上飯田団地地区 ……「支え合い、安心して暮らし続けることができる上飯田暖地」
- いちよう団地地区 ……「こんにちは ^{ニハオ}你好 ^{シンチャオ}Xin chào みんな笑顔で支えあうまち」
- 中田地区 ……「みんなで支えあい ふるさと中田」
- しらゆり地区 ……「明るい笑顔のあるまち しらゆり」

地区別計画を支える区計画



● 推進の柱1 ● 健やかに過ごせるまち

重点項目1

健康寿命を延ばすための
健康づくりを進める

- ① それぞれの年代に応じた健康づくり
- ② 介護予防の推進
- ③ 認知症の予防・早期発見

重点項目2

安心して暮らし続けられる環境をつくる

- ① 利用しやすい相談窓口体制の推進
- ② 妊娠期からの切れ目のない子育て支援
- ③ 住み慣れた地域で安心して暮らせるための
仕組みづくり

● 推進の柱2 ● 人と人、活動と活動のつながりがあるまち

重点項目1

地域の中でより多くの人との
交流を進める

- ① 様々な人との交流の推進
- ② サポートが必要な人への理解の推進

重点項目2

活動のネットワークと連携を強化する

- ① 共通課題の解決に向けた取組の推進

● 推進の柱3 ● 地域活動への参加がすすむまち

重点項目1

地域活動の担い手を養成する

- ① 新たな担い手の育成
- ② 担い手と地域活動のコーディネート
- ③ 活動が継続するための支援

重点項目2

地域の活動に関心を持つ人を増やす

- ① 地域情報や活動に関する情報発信
- ② 地域を知るきっかけづくり

計画の推進体制と進行管理

計画の推進にあたっては、その推進体制を整えるとともに、進行を管理することで基本理念の実現を目指します。また、地区別計画推進組織、活動団体、関係機関等で構成される「泉区地域福祉保健推進協議会」において、計画全体の進行管理（振り返り）、活動情報の共有、計画推進における課題やその対応策の検討、及び新たな提案等を行い、区計画や地区別計画の推進に活かします。

推進3年目の平成30年度に中間振り返り、最終年度の平成32年度には計画の総合評価を行います。

● 地区別計画 ●

第1期・第2期計画と同様、地域が主体的に策定し、地区ごとの課題解決に向けて地域主体の取組を進めます。

進行管理にあたっては、各地区の地区別計画推進組織が中心となって年度ごとに振り返り、次年度の行動計画に活かします。

● 区計画 ●

地区別計画を支えるために、区域に共通する課題解決に向けて、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザが中心となり、区民や関係機関と協働した取組を進めます。

毎年、具体的な取組計画を作成し、実行します。その結果を点検し、次年度の事業計画へ反映させるというPDCAサイクルの視点を持って取り組みます。

お住まいの地域の活動を紹介しています

● 広報よこはま泉区版 ●

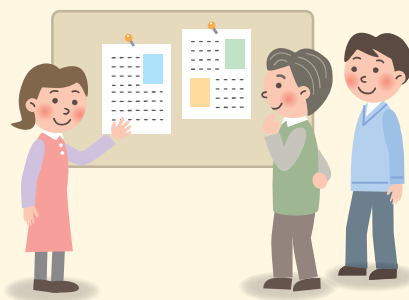
「元気の出るまち泉」のコーナーで各地区の取組みを連載しています。



各地区の
取組み

● 活動発表 ●

12地区の取組や、地域福祉保健計画推進協議会委員の所属団体の活動を紹介するイベントを開催しています。



● 泉区役所ホームページ ●

第3期泉区地域福祉保健計画の全文や取組状況を掲載しています。

泉区 地域福祉保健計画

検索



それ以外にも…

各地区の掲示板や回覧版等にて活動の案内を行っています。

